

校長室便り



(家庭数配付)

令和4年7月20日

第4号

白井市立白井第一小学校

校長室発行

自分の力で状況を変える

明日から42日間の夏休みが始まります。始業式から大きな事件・事故なく本日を迎えたことに安堵すると共に、各ご家庭のご協力に感謝いたします。

さて、今日の夏休みを迎える会では、子どもたちと4月からの主な行事を振り返り、「みんなの頑張り」を称えました。「宿泊しての自然教室」「郡の陸上競技大会」「水泳教室」については私自身初めての経験でしたが、子どもたちの頑なりに大きな驚きと感動を受けました。その他の行事でも子どもたちの優しい面、元気な面をたくさん目にすることができました。9月以降もいろいろな制限はありますが、子どもたちの活躍の場を確保していきます。



この夏休み、子どもたちに1つ宿題を出しました。それは、「学校を今以上に好きになる方法、楽しくなる方法を考える。」です。今でも多くの子どもが、楽しそうに学校生活を送っています。アンケートに書かれていた「楽しいと思う理由」を紹介します。

- ・ 体育が楽しいから。
- ・ 給食がおいしいから。
- ・ 友達と遊べるから。(会える。)(おしゃべりできる。)
- ・ 楽しく勉強できるから。(新しい発見ができる。知識が増える。)
- ・ 全部楽しい。
- ・ 登り棒が楽しい。フランクができる。ドッジボールができる。
- ・ 先生が面白い。
- ・ タブレットが使えるから。
- ・ 年下の子と遊べるから。
- ・ 自分が作った作品を褒めてくれるから。
- ・ 本がたくさんあるから。
- ・ 友達がいろいろなことで助けてくれるから。
- ・ 英語を勉強できるから。
- ・ 先生の授業がわかりやすいし、みんな優しいから。
- ・ いろんな人がいるから。

やはり、一番多かったのは「友達関係」です。学習関係や先生について指摘されているのは嬉しい限りです。また、「いろんな人がいるから」は興味深いですね。自分と異なる考えや行動を「面白い。楽しい。」と感じられる感性は素晴らしいと思います。

子どもたちはこれからの人生で楽しいときもあれば苦しい場面を迎えるときもあると思います。「楽しいときにはより楽しく、苦しいときにはそれを乗り越える。」そんな状況を変えるのに周りの人に助けを求めることも大切ですが、「自分にできることはなんだろうか。」と考えることも必要だと思います。卒業までに多くの児童が「自分で状況を変える力」を身に付けて欲しいと思います。

9月に子どもたちがどんな方法を考えてくるか楽しみです。

